

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム「輝きの郷」

目標達成計画

作成日: 平成 27年 3月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48 49	○役割、楽しみごとの支援 ○日常的な外出支援 外部評価結果では次のステップに向けて期待したい内容の指摘はなかったが結果を職員全員で話し合ったところご利用者様に当グループホームにおいて安全にかつ安心した生活を営んで頂けるように現在の身体能力の維持が必要との意見が出た	生活リハビリ、レクリエーション、行事などを通して身体筋力低下防止、維持に努める。	1、個別に身体機能の把握を行う。 2、個々に合わせた生活リハビリへの参加をして頂く。 3、筋力、脳、内臓機能の維持向上を考えたレクリエーションを提供する。 4、家族の方、地域の方からも協力を得て外出の機会を持つ。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。